

## 平成23年度第5回教育研究評議会議事要旨

日時 平成23年9月14日（水）13：30～13：49  
会場 本部管理棟第1会議室  
出席者 吉村学長（議長）、吉岡、熊田、西田、中田、池村、本橋、立花、茆原、  
齊藤、笠原、四反田、浅沼、神谷各評議員  
欠席者 小川、今野、川東、河谷、菊地各評議員  
陪席 後藤理事  
監事 渡部、小林各監事

### 議事

1. 平成23年度第4回教育研究評議会議事要旨の確認  
第4回教育研究評議会議事要旨が確認された。
2. 審議事項  
なし
3. 報告事項
  - (1) 平成22事業年度に係る業務の実績に関する国立大学法人評価委員会ヒアリングについて  
中田学長特別補佐から資料により報告があった。なお、特に質問や指摘事項はなく、大学の施策・運営に関して概ね良好の評価を得たことの発言があった。
  - (2) 地域創生センター教育系職員の採用について  
中田学長特別補佐から、平成23年9月1日付で地域創生センター地域防災部門に准教授1名が採用された旨の報告があった。なお、同日付けで同部門の部門長に任命したことの発言があった。
  - (3) 平成23年度年度計画推進経費について  
学長から、資料により第一次の年度計画推進経費配分額について報告があった。
  - (4) 平成22年度利益相反自己申告書のマネジメント結果について  
西田理事から席上配付資料により報告があった。また、回収率が前年度を若干上まったこと、及び利益相反マネジメントの基準に該当する経済的利益を得たと回答した8名について、利益相反マネジメント委員会において調査・審査し、いずれも対応策不要との審査結果としたことの報告があった。なお、平成23年度分について平成24年3月以降に利益相反自己申告書の提出依頼をする予定としており、さらなる回収率向上への協力依頼があった。
  - (5) 平成23年度「教育研究設備充実経費」の採択について  
西田理事から、資料により6件を採択したことの報告があった。

(6) 科研費獲得増へ向けた取り組みについて

西田理事から資料により、本年度の科研費不採択者支援事業として、応募要件を満たした19名に対して支援することとした旨の報告があった。なお、9月15日に科研費制度説明会の開催を予定しており多数の研究者への参加呼びかけ、並びに科研費の申請率アップ及び採択率アップに向けて各部局への要請があった。

(7) 秋田大学（手形地区）総合防災訓練について

後藤理事から資料により報告があり、10月19日に実施予定の手形地区総合防災訓練について協力依頼があった。また、昨年度との変更点及び新規に設定した点として

- ・想定状況を秋田県沖でM8.0の大規模地震が発生し、秋田市で震度6強が記録されたこと。
  - ・本部管理棟において損壊が発生したことを対象としたこと。
  - ・停電対応として、防災対策本部をインフォメーションセンターに設置すること。
- 等について発言があった。

なお、今後はより時間をかけて、深い内容を検討課題としている旨の発言があった。

学長から、3月11日発生の東日本大震災を踏まえての訓練とするため、各学部（研究科）長から学生・教職員へ周知徹底を図るよう依頼があった。

(8) 東京サテライト月間業務報告について

学長から資料により報告があった。

4. その他

なし

次回教育研究評議会は、10月12日（水）13時30分から開催することとした。

以上